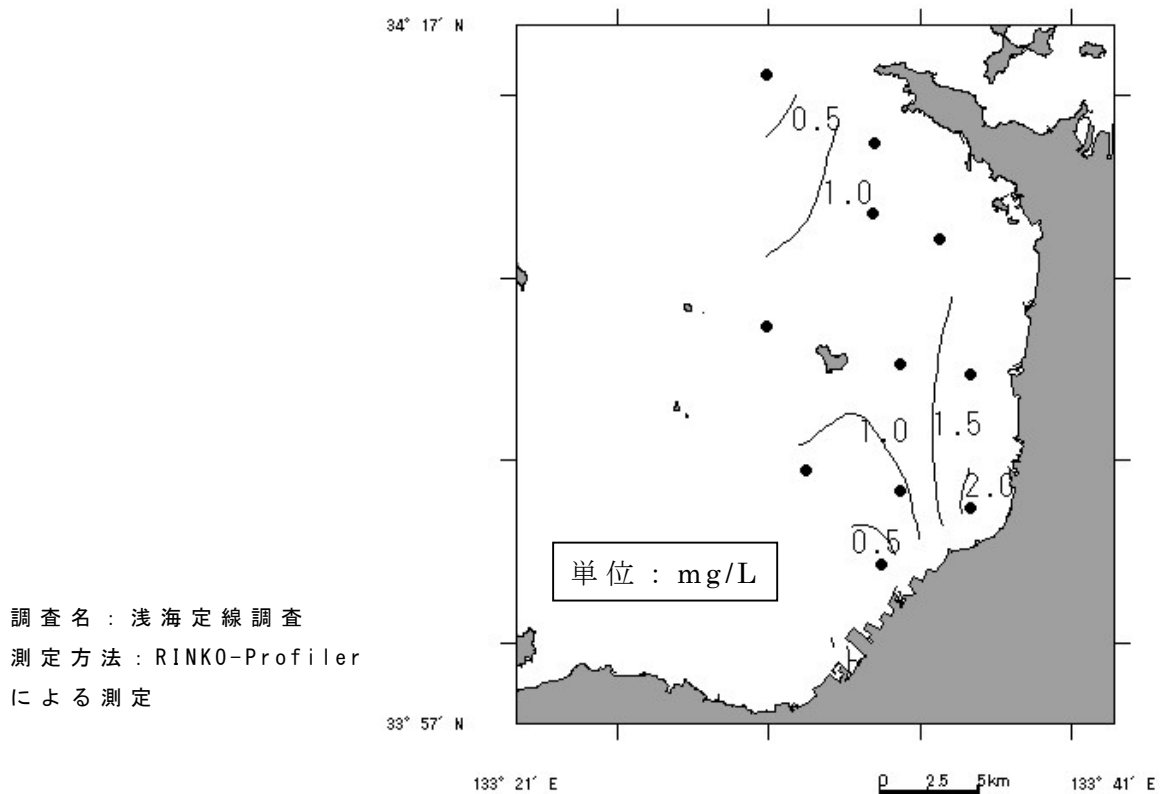


燧灘貧酸素情報（第3号）

香川県水産試験場

9月1日観測結果

9月1日現在、底層の溶存酸素濃度は広範囲で著しく低い状態です。前回観測（8月19日）では改善の兆候がみられたのですが、その後悪化し、現状では魚介類が生息するのが困難な状況と考えられます。



溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。